2026年3月実施

【自転車ルールに関する意識調査】
自主調査レポート

株式会社one
東京都新宿区神楽坂6-42　神楽坂喜多川ビル３F
03-6826-6560

目次

- 調査概要
- 回答者属性編
- 調査結果詳細編

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

調査概要

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

調査概要

調査目的	2026年4月1日から自転車の道路交通法違反に対し「交通反則通告制度」（青切符）が適用されるにあたり、日常的に自転車を利用する人々の制度認知・交通安全意識の実態と、「青切符」制度への期待や不安を明らかにする。
調査対象者	・全国の16歳以上の男女 ・条件：週3日以上自転車を利用する方
サンプル数	1,000サンプル
調査手法	インターネット調査
調査時期	2026年3月11日(水)～2026年3月13日(金)
調査結果の見方	・nは回答者数を表している。 ・回答率(%)は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。このため、合計数値は必ずしも100%とはならない場合がある。 ・設問の回答には、単一回答と複数回答がある。複数回答の設問は、回答率(%)の合計が100%を超える場合がある。 ・nが30未満の数値は参考値とする。

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

調査項目

フェース質問		
F1	SA	性別
F2	NA	年齢
F3	SA	居住地域

SC調査		
SC1	SA	自転車に乗る頻度
SC2	MA	子どもの学年
SC3	MA	子どもを自転車に乗せての走行経験
SC4	SA	自動車の運転状況

本調査		
Q1	MA	自転車の利用シーン
Q2	SA	自転車の交通ルールを知る機会の有無
Q3	MA	自転車の交通ルールへの認識状況
Q4	SA	自転車の交通ルール違反への考え・行動
Q5	MA	自転車の交通ルール違反をしてしまうシーン
Q6	SA	自転車の交通ルール違反による指導経験
Q7	MA	自転車の交通ルール違反による指導内容
Q8	SA	自転車が車両であることへの認識状況
Q9	SA	青切符適用の認知
Q10	MA	青切符適用対象となる違反行為への認識状況
Q11	SA	青切符適用の年齢に対する認識状況
Q12	SA	青切符適用の年齢に対する意見
Q13	FA	青切符適用の年齢に対する意見の理由
Q14	SA	青切符適用による交通ルール意識の変化
Q15	SA	青切符適用による自転車利用頻度の変化
Q16	MA	青切符適用に対する不安
Q17	FA	青切符適用に対する意見
Q18	SA	自動車と自転車の交通安全意識の差

SA(シングルアンサー)：単一回答、MA(マルチアンサー)：複数回答　FA(フリーアンサー)：自由回答
※NA：数値回答　※MT：マトリクス(表組)

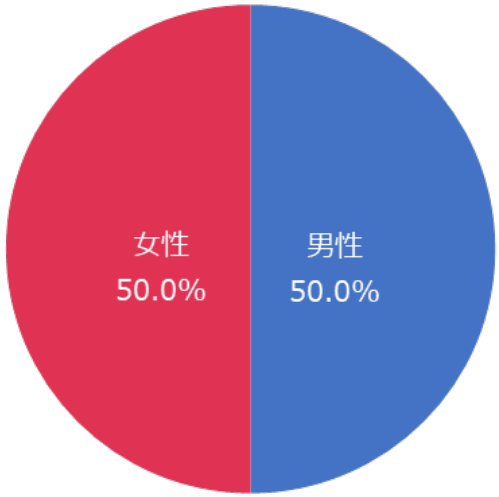
Copyright one Inc. All Rights Reserved.

回答者属性編

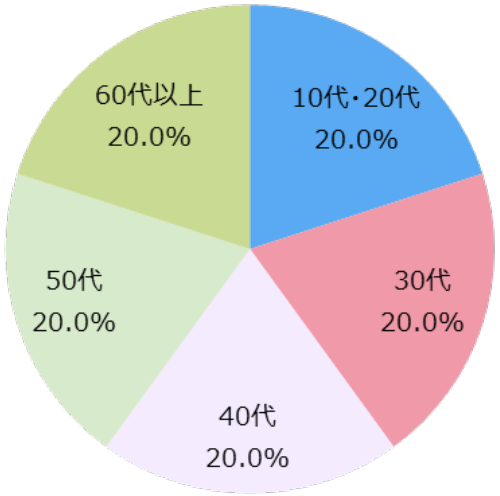
Copyright one Inc. All Rights Reserved.

回答者属性編

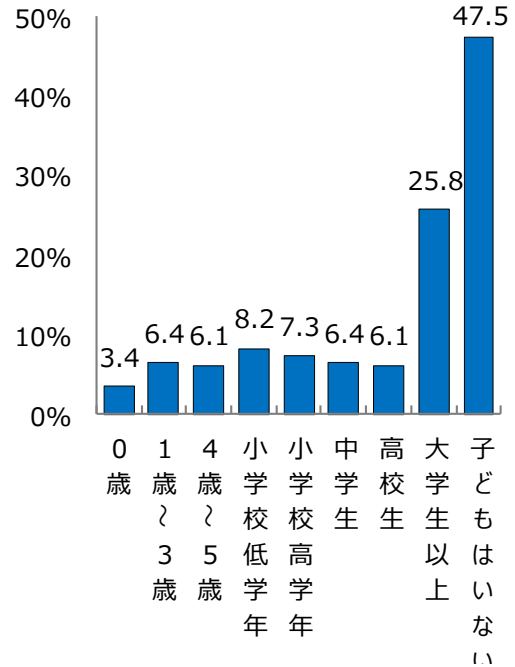
性別(n=1000)



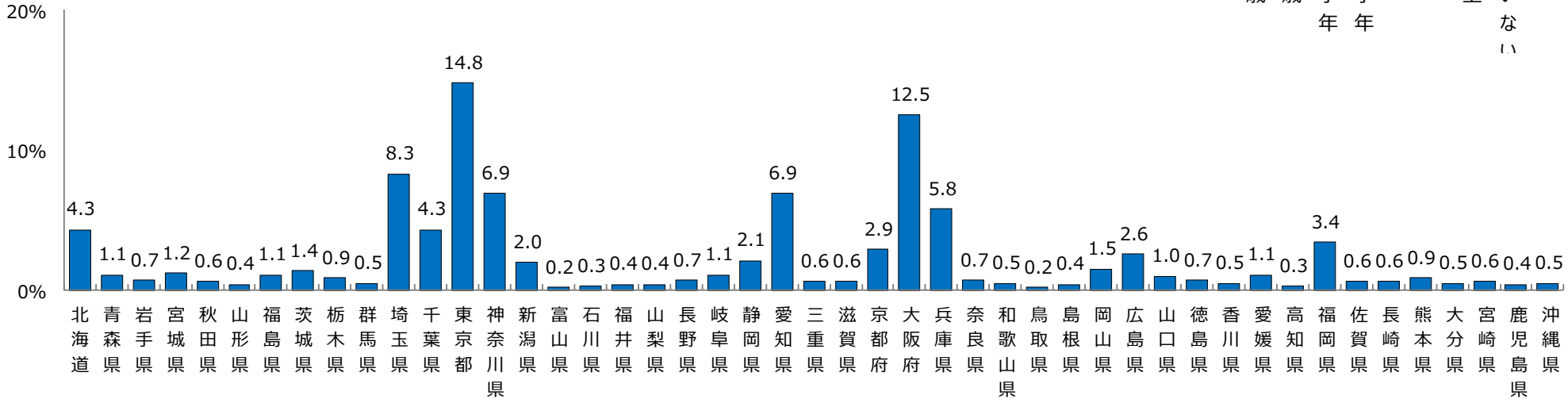
年代(n=1000)



子どもの有無(n=1000)



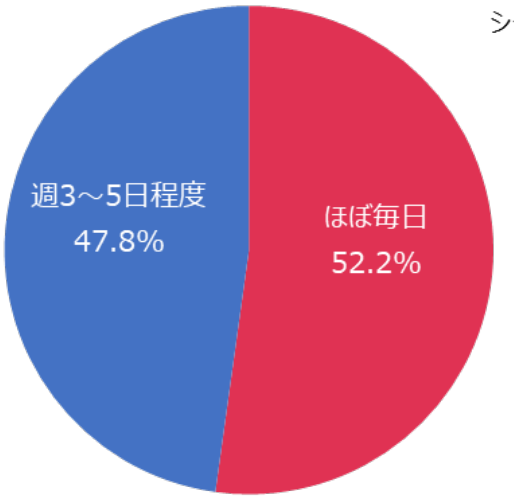
居住地域(n=1000)



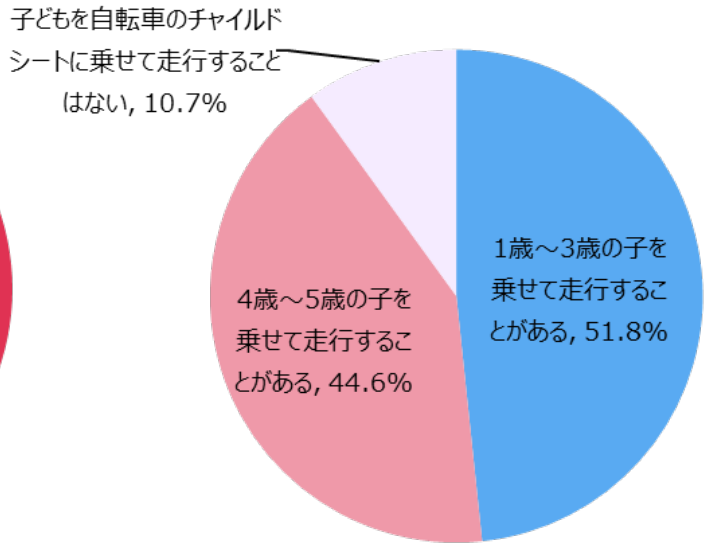
Copyright one Inc. All Rights Reserved.

回答者属性編

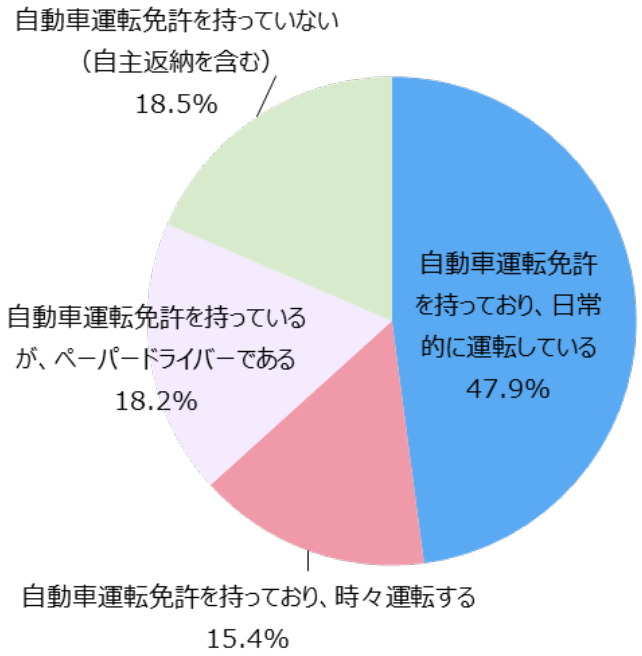
自転車に乗る頻度(n=1000)



子どもを乗せての走行機会(n=112)



自動車運転状況(n=1000)



Copyright one Inc. All Rights Reserved.

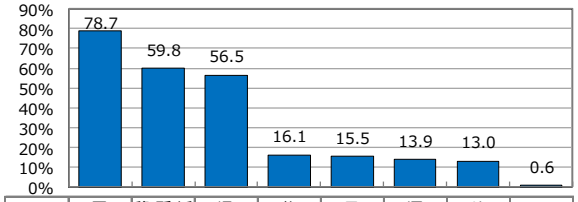
本調査結果 詳細編

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

自転車の利用シーン

Q1 あなたが自転車を利用するシーンをすべてお答えください。(MA)

- **自転車の利用シーンについて最も高いのは、「買い物」で78.7%である。次いで「近くの目的地（例：駅、役所、病院、友人宅等）までの移動」(59.8%)、「通勤・通学」(56.5%)と続く。**
- **性年代別で見ると、男性10代・20代では「通勤・通学」「運動・スポーツ」、女性30代・40代では「通勤・通学」「子どもの送迎」、女性50代・60代では「買い物」「近くの目的地（例：駅、役所、病院、友人宅等）までの移動」が全体と比較して高い。**



■全体+10pt以上 ■全体+5pt以上
■全体－10pt以下 ■全体－5pt以下
（n=30以上）

		n=	買い物	近くの目的地（例：駅、役所、病院、友人宅等）までの移動	通勤・通学	仕事（移動や配達など）	子どもの送迎	運動・スポーツ	サイクリング・ポタリング	その他
	全体	1000	78.7	59.8	56.5	16.1	15.5	13.9	13.0	0.6
性別	男性	500	74.0	59.4	57.8	18.0	12.0	21.2	17.6	0.4
	女性	500	83.4	60.2	55.2	14.2	19.0	6.6	8.4	0.8
年代	10代・20代	200	68.5	47.5	65.5	21.0	15.5	19.0	17.5	-
	30代	200	75.5	56.5	65.5	16.5	30.0	13.0	12.0	-
	40代	200	78.0	60.5	67.0	16.0	21.5	14.5	17.0	-
	50代	200	81.5	59.5	51.0	16.0	7.5	9.5	7.5	1.0
	60代以上	200	90.0	75.0	33.5	11.0	3.0	13.5	11.0	2.0
性年代	男性/10代・20代	100	70.0	49.0	71.0	23.0	13.0	32.0	22.0	-
	男性/30代	100	73.0	57.0	63.0	16.0	19.0	17.0	11.0	-
	男性/40代	100	76.0	65.0	66.0	21.0	17.0	19.0	25.0	-
	男性/50代	100	67.0	52.0	53.0	18.0	8.0	16.0	14.0	1.0
	男性/60代以上	100	84.0	74.0	36.0	12.0	3.0	22.0	16.0	1.0
	女性/10代・20代	100	67.0	46.0	60.0	19.0	18.0	6.0	13.0	-
	女性/30代	100	78.0	56.0	68.0	17.0	41.0	9.0	13.0	-
	女性/40代	100	80.0	56.0	68.0	11.0	26.0	10.0	9.0	-
	女性/50代	100	96.0	67.0	49.0	14.0	7.0	3.0	1.0	1.0
	女性/60代以上	100	96.0	76.0	31.0	10.0	3.0	5.0	6.0	3.0

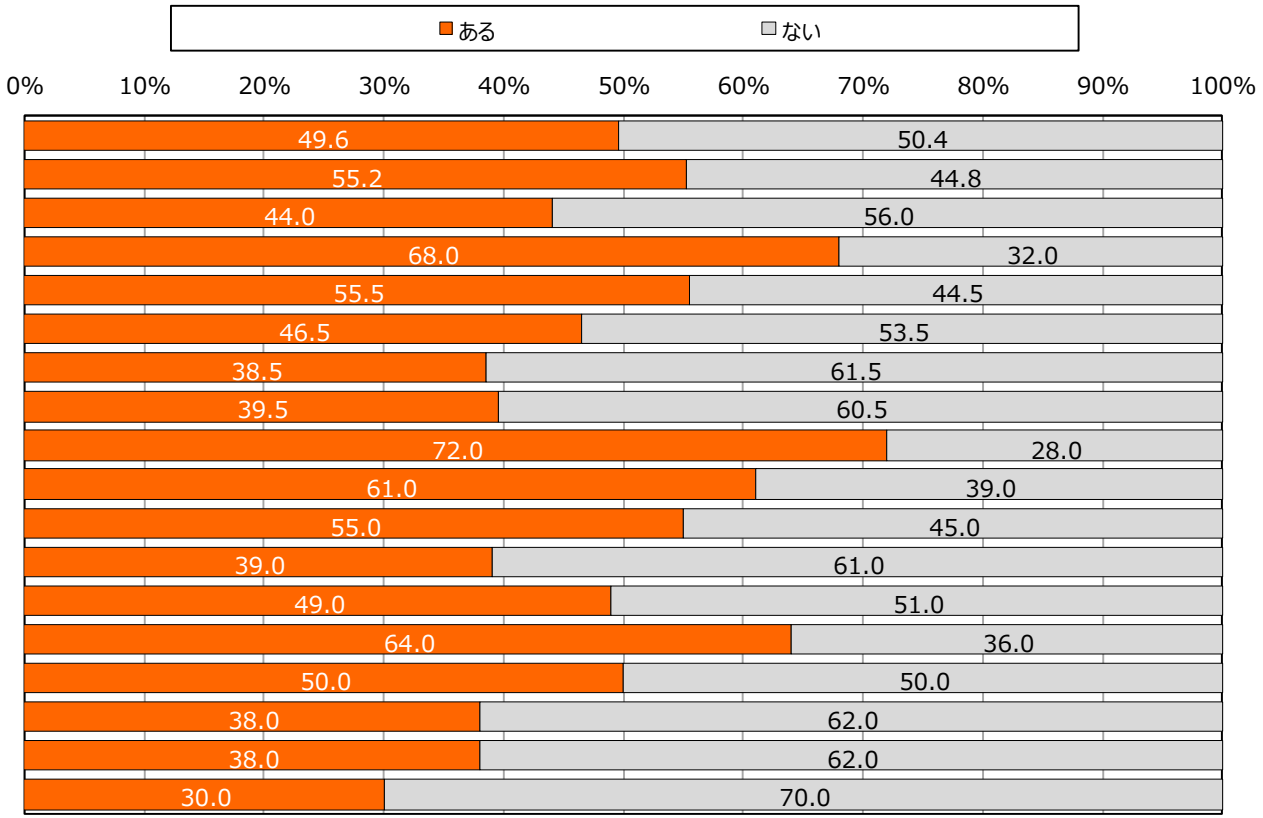
Copyright one Inc. All Rights Reserved.

自転車の交通ルールを知る機会の有無

Q2 あなたは普段自転車の交通ルールや安全な乗り方について知る機会がありますか。(SA)

- **自転車の交通ルールを知る機会の有無について、全体では「ある」が49.6%である。**
- **年代別でみると、「ある」 は10代・20代で最も高く68.0%であり、年代が上がるにつれ機会は減少傾向。**

	全体	(1000)
性別	男性	(500)
	女性	(500)
年代	10代･20代	(200)
	30代	(200)
	40代	(200)
	50代	(200)
	60代以上	(200)
性年代	男性/10代･20代	(100)
	男性/30代	(100)
	男性/40代	(100)
	男性/50代	(100)
	男性/60代以上	(100)
	女性/10代･20代	(100)
	女性/30代	(100)
	女性/40代	(100)
	女性/50代	(100)
	女性/60代以上	(100)



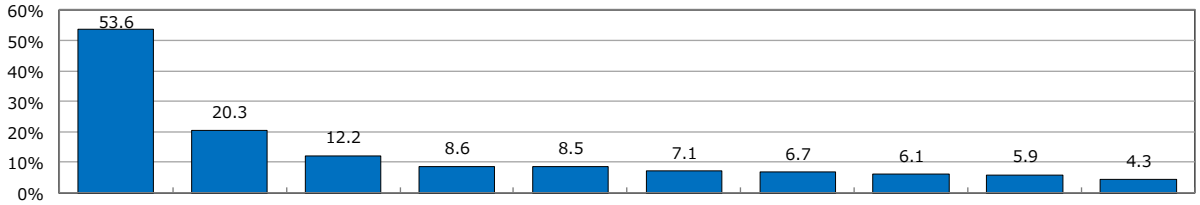
2%未満の数値ラベルは非表示

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

自転車の交通ルールへの認識状況

Q3 以下のうち自転車の交通ルールとして正しいと思うものをお答えください。(MA)

- **自転車の交通ルールへの認識状況について最も誤答率が高いのは、「自転車で青切符を切られると自動車運転免許の点数を引かれる」で53.6%である。次いで「「止まれ」の標識ではブレーキをかけタイヤが止まっていれば足をつかなくてもよい」(20.3%)、「赤信号だが他に車・自転車・歩行者がいないことを確認して進んだ」(12.2%)、「体が大きくチャイルドシートに乗れない子どもは荷台に乗せてもよい」(8.6%)、「酒気帯び運転は反則金を払えば刑事罰になることはない」(8.5%)と続く。**



■全体+10pt以上 ■全体+5pt以上
■全体－10pt以下 ■全体－5pt以下
(n=30以上)

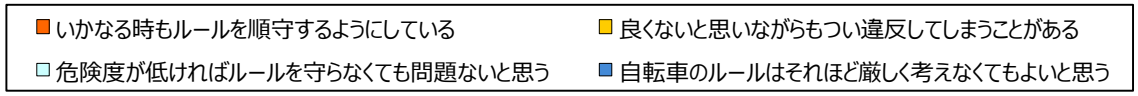
		n=	正誤	自転車で青切符を切られると自動車運転免許の点数を引かれる	「止まれ」の標識ではブレーキをかけタイヤが止まっていれば足をつかなくてもよい	赤信号だが他に車・自転車・歩行者がいないことを確認して進んだ	体が大きくチャイルドシートに乗れない子どもは荷台に乗せてもよい	酒気帯び運転は反則金を払えば刑事罰になることはない	親子で横に並んで走ってもよい	イヤホンで音楽を聴きながら走っても問題ない	夜間は街灯で周りが見えていればライトをつけなくてもよい	走りながらスマホの地図を見るときはゆっくり漕ぐ	車道の走行が困難な場合は歩道をスピードを出して走ってもよい
				×	×	×	×	×	×	△	×	×	×
全体		1000		53.6	20.3	12.2	8.6	8.5	7.1	6.7	6.1	5.9	4.3
性別	男性	500		54.4	23.2	13.6	8.4	7.4	7.4	7.8	6.8	5.4	4.8
	女性	500		52.8	17.4	10.8	8.8	9.6	6.8	5.6	5.4	6.4	3.8
年代	10代・20代	200		46.0	32.5	22.0	5.5	7.5	10.0	15.0	13.0	9.5	5.5
	30代	200		50.5	22.5	14.5	10.0	4.5	11.5	9.0	8.0	8.0	3.0
	40代	200		55.5	19.0	11.0	12.0	11.5	5.0	5.5	4.5	4.5	7.0
	50代	200		53.0	17.0	6.0	10.0	10.5	5.0	2.0	3.0	4.5	3.5
	60代以上	200		63.0	10.5	7.5	5.5	8.5	4.0	2.0	2.0	3.0	2.5
性年代	男性/10代・20代	100		44.0	37.0	24.0	4.0	7.0	9.0	17.0	14.0	7.0	7.0
	男性/30代	100		51.0	29.0	16.0	6.0	6.0	12.0	11.0	9.0	10.0	3.0
	男性/40代	100		54.0	19.0	11.0	14.0	13.0	5.0	6.0	4.0	4.0	5.0
	男性/50代	100		54.0	20.0	7.0	14.0	6.0	7.0	3.0	3.0	3.0	5.0
	男性/60代以上	100		69.0	11.0	10.0	4.0	5.0	4.0	2.0	4.0	3.0	4.0
	女性/10代・20代	100		48.0	28.0	20.0	7.0	8.0	11.0	13.0	12.0	12.0	4.0
	女性/30代	100		50.0	16.0	13.0	14.0	3.0	11.0	7.0	7.0	6.0	3.0
	女性/40代	100		57.0	19.0	11.0	10.0	10.0	5.0	5.0	5.0	5.0	9.0
	女性/50代	100		52.0	14.0	5.0	6.0	15.0	3.0	1.0	3.0	6.0	2.0
	女性/60代以上	100		57.0	10.0	5.0	7.0	12.0	4.0	2.0	-	3.0	1.0

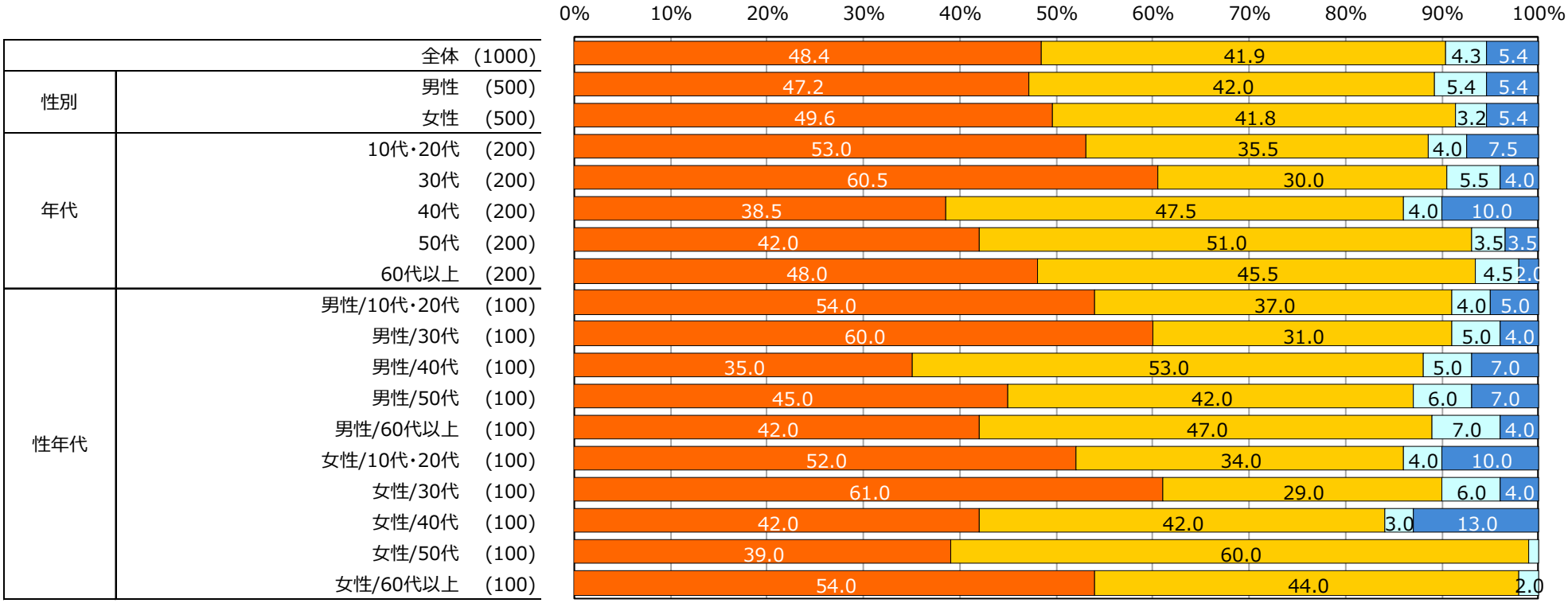
Copyright one Inc. All Rights Reserved.

自転車の交通ルール違反への考え・行動

Q4 自転車の交通ルール違反についてあなたの考え・行動に最も近いものをお答えください。(SA)

- **自転車の交通ルール違反への考え・行動について最も高いのは「いかなる時もルールを順守するようにしている」で48.4%である。次いで「良くないと思いながらもつい違反してしまうことがある」(41.9%)、「自転車のルールはそれほど厳しく考えなくてもよいと思う」(5.4%)、「危険度が低ければルールを守らなくても問題ないと思う」(4.3%)と続く。**
- **年代別で見ると、30代では「いかなる時もルールを順守するようにしている」が60.5%と全体と比較して高い。**
- **性年代別で見ると、男性40代、女性50代では「良くないと思いながらもつい違反してしまうことがある」が全体と比較して高い。**





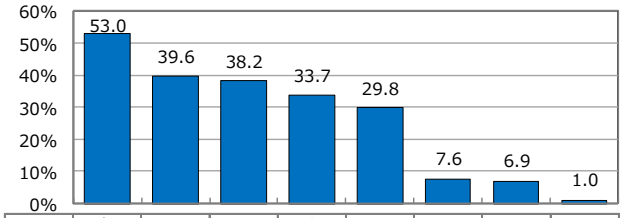
2%未満の数値ラベルは非表示

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

自転車の交通ルール違反をしてしまうシーン

Q5 あなたが自転車交通ルールに「良くないと思いながらもつい違反してしまう」のはどのような時ですか。(MA)

- **自転車の交通ルール違反をしてしまうシーンについて最も高いのは、「急いでいる時」で53.0%である。次いで「たまたま他の車・自転車・歩行者が通っていない時」(39.6%)、「信号のない道路・交差点を走行する時」(38.2%)、「誰にも見られていない時」(33.7%)、 「深夜・早朝など交通量が少ない時間帯」(29.8%)と続く。**



■全体+10pt以上 ■全体+5pt以上
■全体－10pt以下 ■全体－5pt以下
(n=30以上)

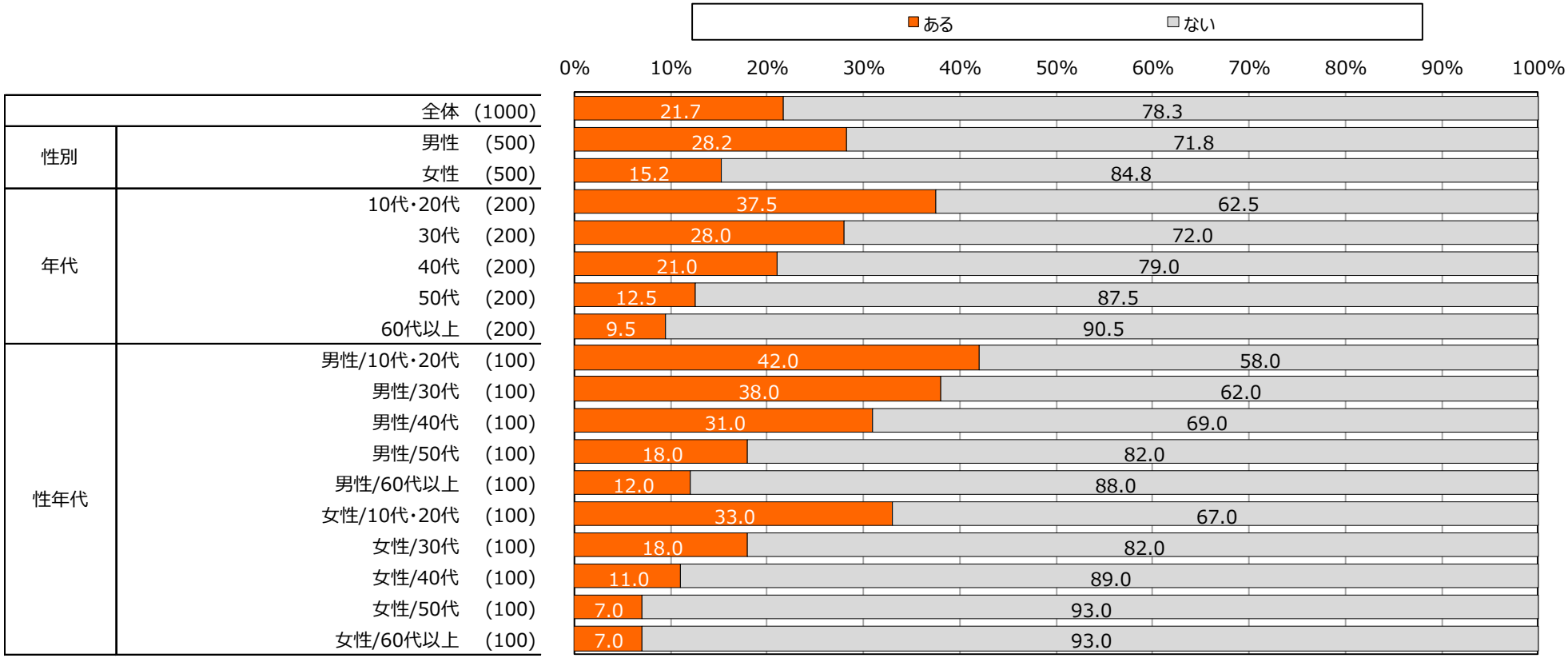
		n=	急いでいる時	たまたま他の車・自転車・歩行者が通っていない時	信号のない道路・交差点を走行する時	誰にも見られていない時	深夜・早朝など交通量が少ない時間帯	友人などと一緒に走っていてベースやノリ(空気)を合わせようとする時	子どもと一緒でない時	その他
全体		419	53.0	39.6	38.2	33.7	29.8	7.6	6.9	1.0
性別	男性	210	51.4	37.1	34.8	37.1	28.6	8.1	5.7	1.0
	女性	209	54.5	42.1	41.6	30.1	31.1	7.2	8.1	1.0
年代	10代・20代	71	60.6	22.5	22.5	42.3	28.2	18.3	2.8	-
	30代	60	51.7	38.3	45.0	28.3	38.3	13.3	10.0	-
	40代	95	49.5	38.9	30.5	31.6	27.4	6.3	13.7	2.1
	50代	102	52.9	36.3	44.1	30.4	28.4	2.9	3.9	1.0
	60代以上	91	51.6	58.2	47.3	36.3	29.7	2.2	4.4	1.1
性年代	男性/10代・20代	37	64.9	27.0	21.6	45.9	27.0	16.2	2.7	-
	男性/30代	31	41.9	45.2	48.4	38.7	38.7	19.4	6.5	-
	男性/40代	53	50.9	35.8	24.5	30.2	28.3	5.7	13.2	1.9
	男性/50代	42	52.4	28.6	35.7	35.7	23.8	2.4	4.8	-
	男性/60代以上	47	46.8	48.9	46.8	38.3	27.7	2.1	-	2.1
	女性/10代・20代	34	55.9	17.6	23.5	38.2	29.4	20.6	2.9	-
	女性/30代	29	62.1	31.0	41.4	17.2	37.9	6.9	13.8	-
	女性/40代	42	47.6	42.9	38.1	33.3	26.2	7.1	14.3	2.4
	女性/50代	60	53.3	41.7	50.0	26.7	31.7	3.3	3.3	1.7
	女性/60代以上	44	56.8	68.2	47.7	34.1	31.8	2.3	9.1	-

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

自転車の交通ルール違反による指導経験

Q6 あなたはこれまでに自転車の交通ルール違反で注意・指導・取り締まりを受けたことがありますか。(SA)

- **自転車の交通ルール違反による指導経験について、全体では「ある」が21.7%である。**
- **年代別でみると、「ある」 は10代・20代で最も高く37.5%となり、年代が上がるにつれて減少傾向。**
- **性年代別でみると、「ある」 は男性10代・20代で最も高く42.0%であった。**



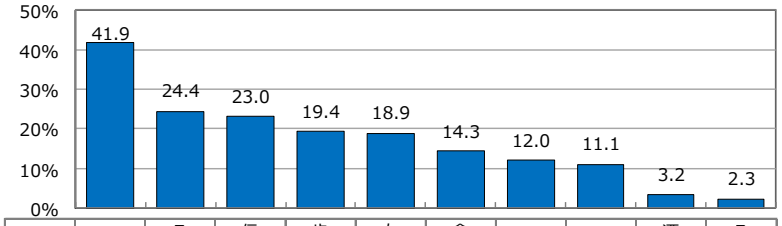
2%未満の数値ラベルは非表示

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

自転車の交通ルール違反による指導内容

Q7 あなたが自転車の違反で注意・指導・取り締まりを受けた内容を教えてください。(MA)

- **自転車の交通ルール違反による指導内容について最も高いのは、「一時不停止」で41.9%である。次いで「ライトの無灯火」(24.4%)、「信号無視」(23.0%)、「歩道を徐行せず走行」(19.4%)、「右側走行」(18.9%)と続く。**
- **性年代別で見ると、男性10代・20代では「二台以上の並走」、男性30代では「ライトの無灯火」「右側走行」、女性10代・20代では「歩道を徐行せず走行」が全体と比較して高い。**



■全体+10pt以上 ■全体+5pt以上
■全体－10pt以下 ■全体－5pt以下
(n=30以上)

		n=	一時不停止	ライトの無灯火	信号無視	歩道を徐行せず走行	右側走行	傘さし運転	二人乗り	二台以上の並走	酒気帯び・酒酔い運転	その他
全体		217	41.9	24.4	23.0	19.4	18.9	14.3	12.0	11.1	3.2	2.3
性別	男性	141	42.6	24.8	25.5	19.1	19.1	13.5	12.8	11.3	3.5	1.4
	女性	76	40.8	23.7	18.4	19.7	18.4	15.8	10.5	10.5	2.6	3.9
年代	10代･20代	75	44.0	12.0	26.7	28.0	18.7	9.3	10.7	17.3	2.7	1.3
	30代	56	42.9	33.9	19.6	21.4	25.0	16.1	16.1	8.9	3.6	-
	40代	42	38.1	28.6	23.8	11.9	21.4	11.9	7.1	9.5	4.8	4.8
	50代	25	48.0	28.0	24.0	12.0	8.0	20.0	12.0	8.0	4.0	4.0
	60代以上	19	31.6	31.6	15.8	5.3	10.5	26.3	15.8	-	-	5.3
性年代	男性/10代･20代	42	42.9	7.1	26.2	26.2	11.9	11.9	9.5	21.4	-	-
	男性/30代	38	36.8	39.5	23.7	21.1	31.6	15.8	18.4	7.9	5.3	-
	男性/40代	31	48.4	29.0	22.6	12.9	22.6	6.5	9.7	9.7	6.5	3.2
	男性/50代	18	50.0	22.2	33.3	16.7	5.6	16.7	11.1	5.6	5.6	-
	男性/60代以上	12	33.3	33.3	25.0	8.3	16.7	25.0	16.7	-	-	8.3
	女性/10代･20代	33	45.5	18.2	27.3	30.3	27.3	6.1	12.1	12.1	6.1	3.0
	女性/30代	18	55.6	22.2	11.1	22.2	11.1	16.7	11.1	11.1	-	-
	女性/40代	11	9.1	27.3	27.3	9.1	18.2	27.3	-	9.1	-	9.1
	女性/50代	7	42.9	42.9	-	-	14.3	28.6	14.3	14.3	-	14.3
	女性/60代以上	7	28.6	28.6	-	-	-	28.6	14.3	-	-	-

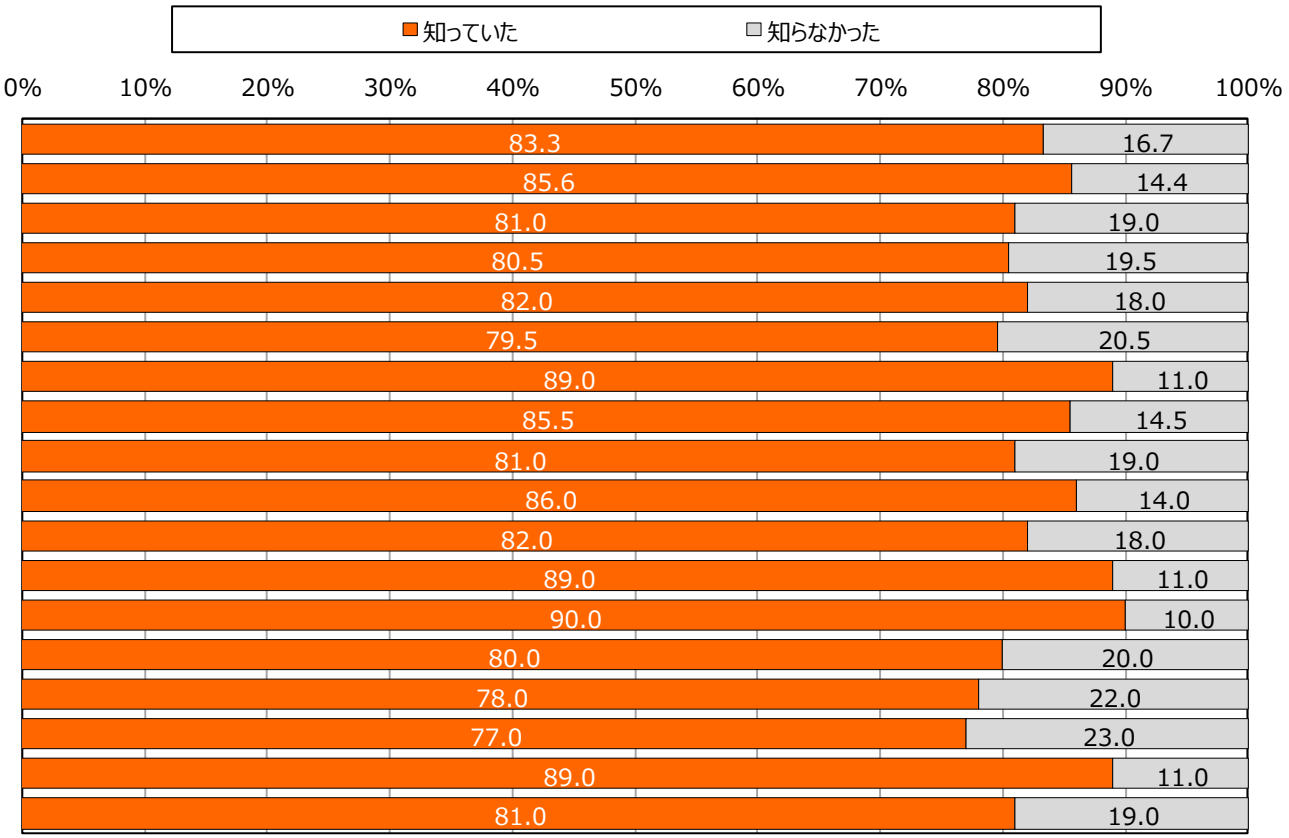
Copyright one Inc. All Rights Reserved.

自転車が車両であることへの認識状況

Q8 あなたは自転車が法律上「車両」に該当することを知っていましたか。(SA)

- **自転車が車両であることへの認識状況について、全体では「知っていた」が83.3%である。**

	全体	(1000)
性別	男性	(500)
	女性	(500)
年代	10代・20代	(200)
	30代	(200)
	40代	(200)
	50代	(200)
	60代以上	(200)
性年代	男性/10代・20代	(100)
	男性/30代	(100)
	男性/40代	(100)
	男性/50代	(100)
	男性/60代以上	(100)
	女性/10代・20代	(100)
	女性/30代	(100)
	女性/40代	(100)
	女性/50代	(100)
	女性/60代以上	(100)



2%未満の数値ラベルは非表示

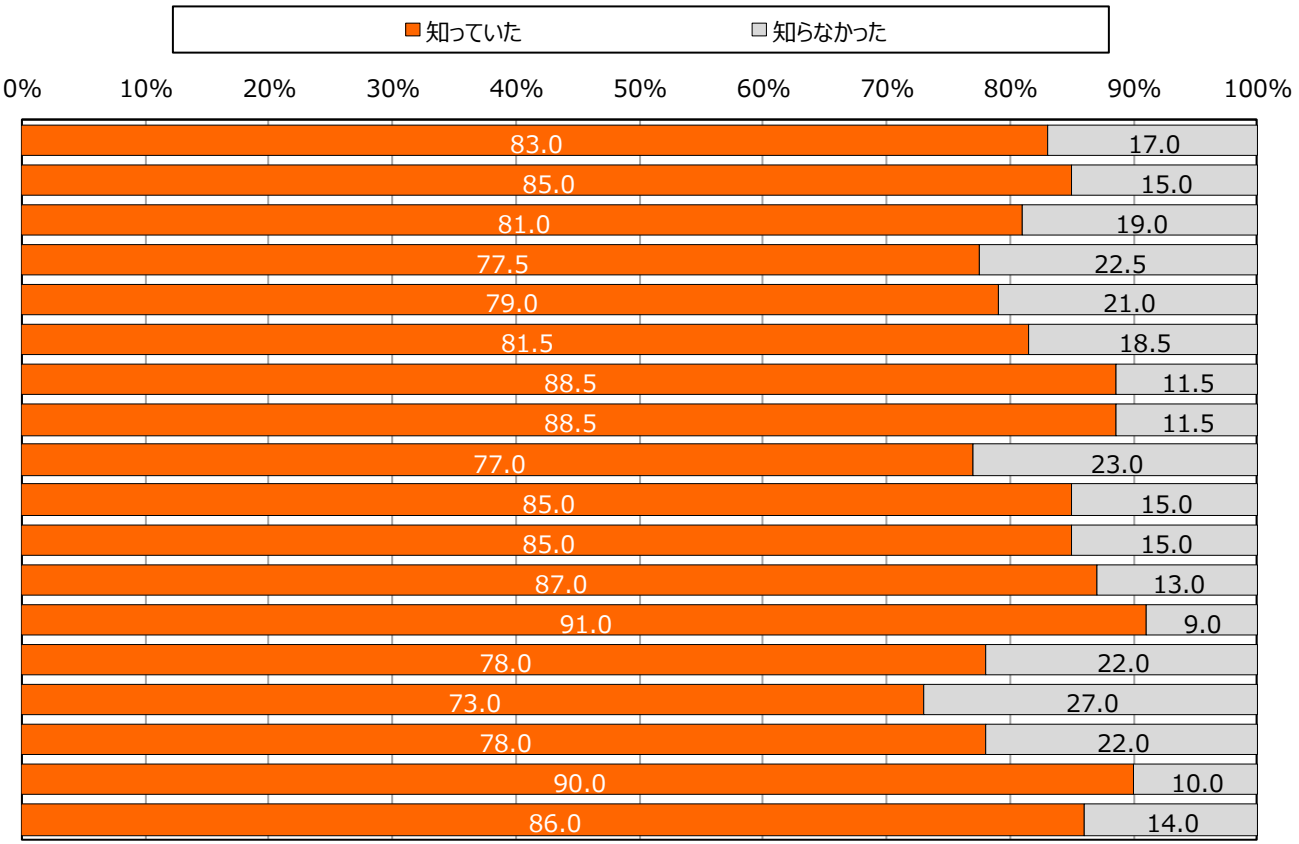
Copyright one Inc. All Rights Reserved.

青切符適用の認知

Q9 2026年4月1日から自転車の道路交通法違反に対し、交通反則通告制度（いわゆる「青切符」）が適用されることをあなたは知っていましたか。(SA)

- **自転車が車両であることへの認識状況について、全体では「知っていた」が83.0%である。**
- **性年代別でみると、女性30代では「知らなかった」が27.0%で全体と比較して高い。**

	全体	(1000)
性別	男性	(500)
	女性	(500)
年代	10代･20代	(200)
	30代	(200)
	40代	(200)
	50代	(200)
	60代以上	(200)
性年代	男性/10代･20代	(100)
	男性/30代	(100)
	男性/40代	(100)
	男性/50代	(100)
	男性/60代以上	(100)
	女性/10代･20代	(100)
	女性/30代	(100)
	女性/40代	(100)
	女性/50代	(100)
	女性/60代以上	(100)



2%未満の数値ラベルは非表示

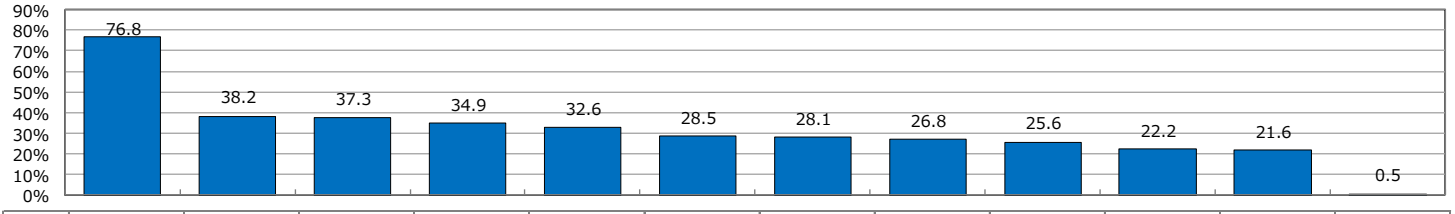
Copyright one Inc. All Rights Reserved.

青切符適用対象となる違反行為への認識状況

Q10 2026年4月1日から「青切符」（反則金）の対象となり得る行為としてあてはまると思うものをお答えください。(MA)

- **青切符適用対象となる違反行為への認識状況について最も誤答率が高いのは、「酒気帯び運転・飲酒運転」で76.8%である。次いで「歩道を徐行せず走行」(38.2%)、「右側走行」(37.3%)、「二台以上の並走」(34.9%)と続く。**
- **年代別でみると、10代・20代では全体的に誤答率が高い。**

誤答率



■全体+10pt以上 ■全体+5pt以上
■全体－10pt以下 ■全体－5pt以下
（n=30以上）

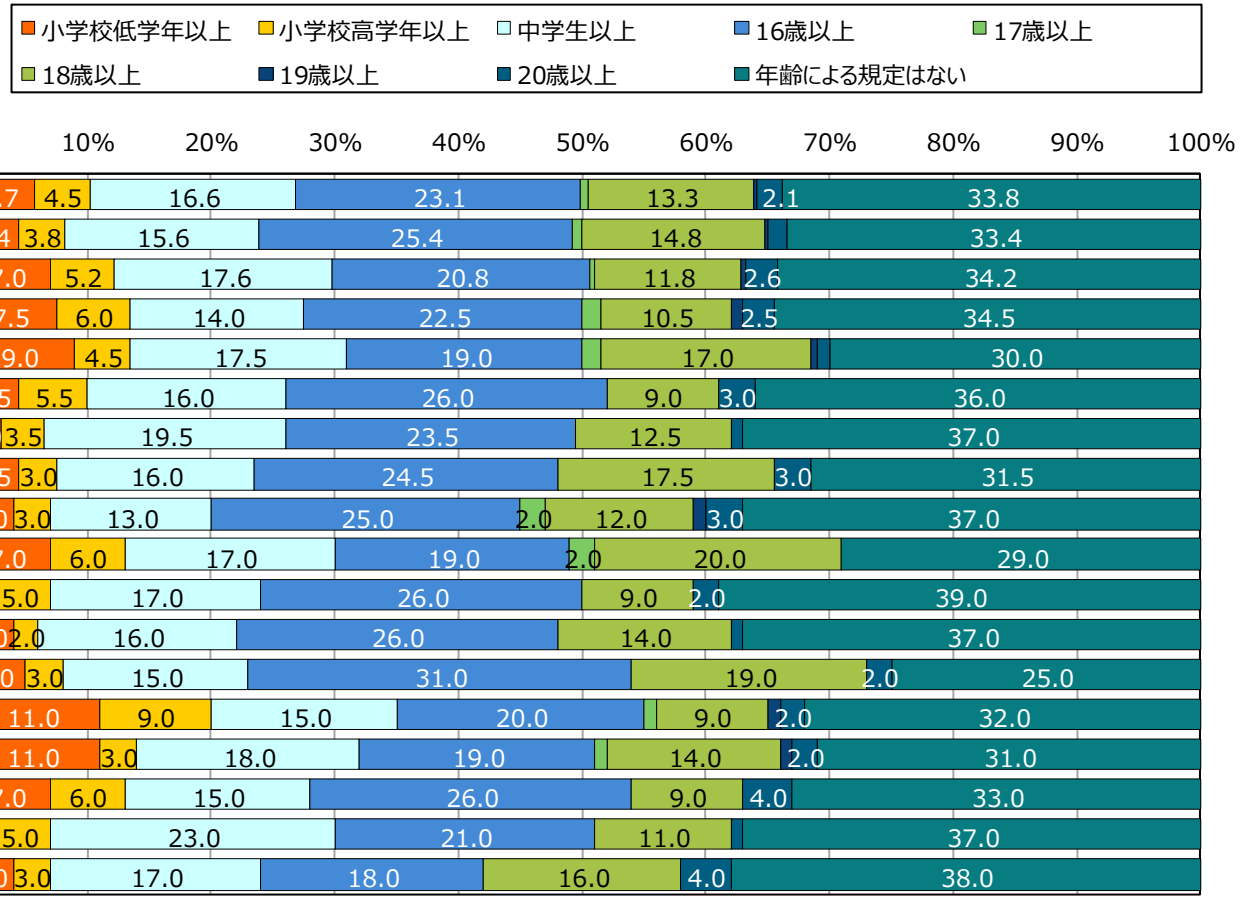
		正誤	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ー
		n=	酒気帯び運転・飲酒運転	歩道を徐行せず走行	右側走行	二台以上の並走	一時不停止	二人乗り	ライトの無灯火	傘さし運転	イヤホン／ヘッドホン装着	信号無視	ながら運転（携帯電話／スマホを操作しながらなど）	その他
	全体	1000	76.8	38.2	37.3	34.9	32.6	28.5	28.1	26.8	25.6	22.2	21.6	0.5
性別	男性	500	77.2	38.2	37.2	35.2	33.4	31.6	29.8	29.8	28.0	23.4	23.8	0.8
	女性	500	76.4	38.2	37.4	34.6	31.8	25.4	26.4	23.8	23.2	21.0	19.4	0.2
年代	10代・20代	200	55.0	52.0	50.0	45.0	48.5	49.0	44.0	42.5	40.0	45.0	38.0	-
	30代	200	70.5	39.5	43.5	38.5	40.5	34.5	38.5	32.0	32.5	24.5	30.0	-
	40代	200	81.5	38.0	33.0	32.0	32.0	22.5	23.5	22.5	18.5	20.0	18.0	1.0
	50代	200	86.0	38.0	32.0	33.5	24.0	22.0	20.5	21.0	20.0	13.5	14.0	-
	60代以上	200	91.0	23.5	28.0	25.5	18.0	14.5	14.0	16.0	17.0	8.0	8.0	1.5
性年代	男性/10代・20代	100	60.0	50.0	46.0	43.0	45.0	48.0	42.0	45.0	36.0	44.0	40.0	-
	男性/30代	100	68.0	45.0	46.0	42.0	48.0	43.0	42.0	34.0	43.0	27.0	36.0	-
	男性/40代	100	83.0	34.0	29.0	27.0	30.0	20.0	21.0	23.0	19.0	18.0	17.0	2.0
	男性/50代	100	83.0	38.0	35.0	38.0	26.0	30.0	27.0	28.0	25.0	18.0	18.0	-
	男性/60代以上	100	92.0	24.0	30.0	26.0	18.0	17.0	17.0	19.0	17.0	10.0	8.0	2.0
	女性/10代・20代	100	50.0	54.0	54.0	47.0	52.0	50.0	46.0	40.0	44.0	46.0	36.0	-
	女性/30代	100	73.0	34.0	41.0	35.0	33.0	26.0	35.0	30.0	22.0	22.0	24.0	-
	女性/40代	100	80.0	42.0	37.0	37.0	34.0	25.0	26.0	22.0	18.0	22.0	19.0	-
	女性/50代	100	89.0	38.0	29.0	29.0	22.0	14.0	14.0	14.0	15.0	9.0	10.0	-
	女性/60代以上	100	90.0	23.0	26.0	25.0	18.0	12.0	11.0	13.0	17.0	6.0	8.0	1.0

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

青切符適用の年齢に対する認識状況

Q11 2026年4月1日から自転車の道路交通法違反に対し、「青切符」（反則金）が適用される年齢として正しいと思うものをお答えください。(SA)

- **青切符適用の年齢に対する認識状況について、最も高いのは「年齢による規定はない」で33.8%である。次いで「16歳以上」(23.1%)、「中学生以上」(16.6%)、「18歳以上」(13.3%) と続く。**



	全体 (1000)	5.7	4.5	16.6	23.1		13.3	2.1	33.8
性別	男性 (500)	4.4	3.8	15.6	25.4		14.8		33.4
	女性 (500)	7.0	5.2	17.6	20.8		11.8	2.6	34.2
年代	10代・20代 (200)	7.5	6.0	14.0	22.5		10.5	2.5	34.5
	30代 (200)	9.0	4.5	17.5	19.0		17.0		30.0
	40代 (200)	4.5	5.5	16.0	26.0		9.0	3.0	36.0
	50代 (200)	3.0	3.5	19.5	23.5		12.5		37.0
	60代以上 (200)	4.5	3.0	16.0	24.5		17.5	3.0	31.5
性年代	男性/10代・20代 (100)	4.0	3.0	13.0	25.0	2.0	12.0	3.0	37.0
	男性/30代 (100)	7.0	6.0	17.0	19.0	2.0	20.0		29.0
	男性/40代 (100)	2.0	5.0	17.0	26.0		9.0	2.0	39.0
	男性/50代 (100)	4.0	2.0	16.0	26.0		14.0		37.0
	男性/60代以上 (100)	5.0	3.0	15.0	31.0		19.0	2.0	25.0
	女性/10代・20代 (100)	11.0	9.0	15.0	20.0		9.0	2.0	32.0
	女性/30代 (100)	11.0	3.0	18.0	19.0		14.0	2.0	31.0
	女性/40代 (100)	7.0	6.0	15.0	26.0		9.0	4.0	33.0
	女性/50代 (100)	2.0	5.0	23.0	21.0		11.0		37.0
	女性/60代以上 (100)	4.0	3.0	17.0	18.0		16.0	4.0	38.0

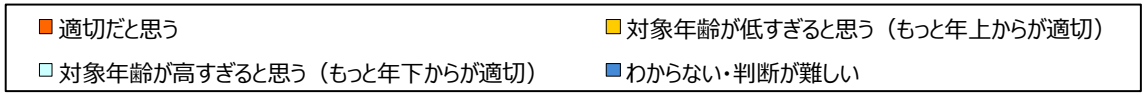
2%未満の数値ラベルは非表示

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

青切符適用の年齢に対する意見

Q12 2026年4月1日から自転車の道路交通法違反に対し、16歳以上（高校生を含む）を対象に「青切符」（反則金）が適用されます。「16歳以上（高校生を含む）」という規定について、どう感じるかお答えください。(SA)

- **青切符適用の年齢に対する意見について、最も高いのは「適切だと思う」で49.9%である。次いで「わからない・判断が難しい」(20.0%)、「対象年齢が高すぎると思う（もっと年下からが適切」(18.9%)、「対象年齢が低すぎると思う（もっと年上からが適切）」(11.2%) と続く。**
- **性年代別で見ると、男性60代以上では「対象年齢が高すぎると思う（もっと年下からが適切）」が31.0%、女性10代・20代では「対象年齢が低すぎると思う（もっと年上からが適切）」が24.0%と全体と比較して高い。**



		適切だと思う	対象年齢が低すぎると思う（もっと年上からが適切）	対象年齢が高すぎると思う（もっと年下からが適切）	わからない・判断が難しい
全体	(1000)	49.9	11.2	18.9	20.0
性別	男性 (500)	50.8	10.6	20.8	17.8
	女性 (500)	49.0	11.8	17.0	22.2
年代	10代・20代 (200)	50.5	19.0	9.5	21.0
	30代 (200)	51.5	13.0	17.0	18.5
	40代 (200)	45.5	12.0	21.0	21.5
	50代 (200)	49.5	8.0	20.0	22.5
	60代以上 (200)	52.5	4.0	27.0	16.5
性年代	男性/10代・20代 (100)	56.0	14.0	10.0	20.0
	男性/30代 (100)	53.0	12.0	18.0	17.0
	男性/40代 (100)	44.0	12.0	27.0	17.0
	男性/50代 (100)	50.0	9.0	18.0	23.0
	男性/60代以上 (100)	51.0	6.0	31.0	12.0
	女性/10代・20代 (100)	45.0	24.0	9.0	22.0
	女性/30代 (100)	50.0	14.0	16.0	20.0
	女性/40代 (100)	47.0	12.0	15.0	26.0
	女性/50代 (100)	49.0	7.0	22.0	22.0
	女性/60代以上 (100)	54.0	2.0	23.0	21.0

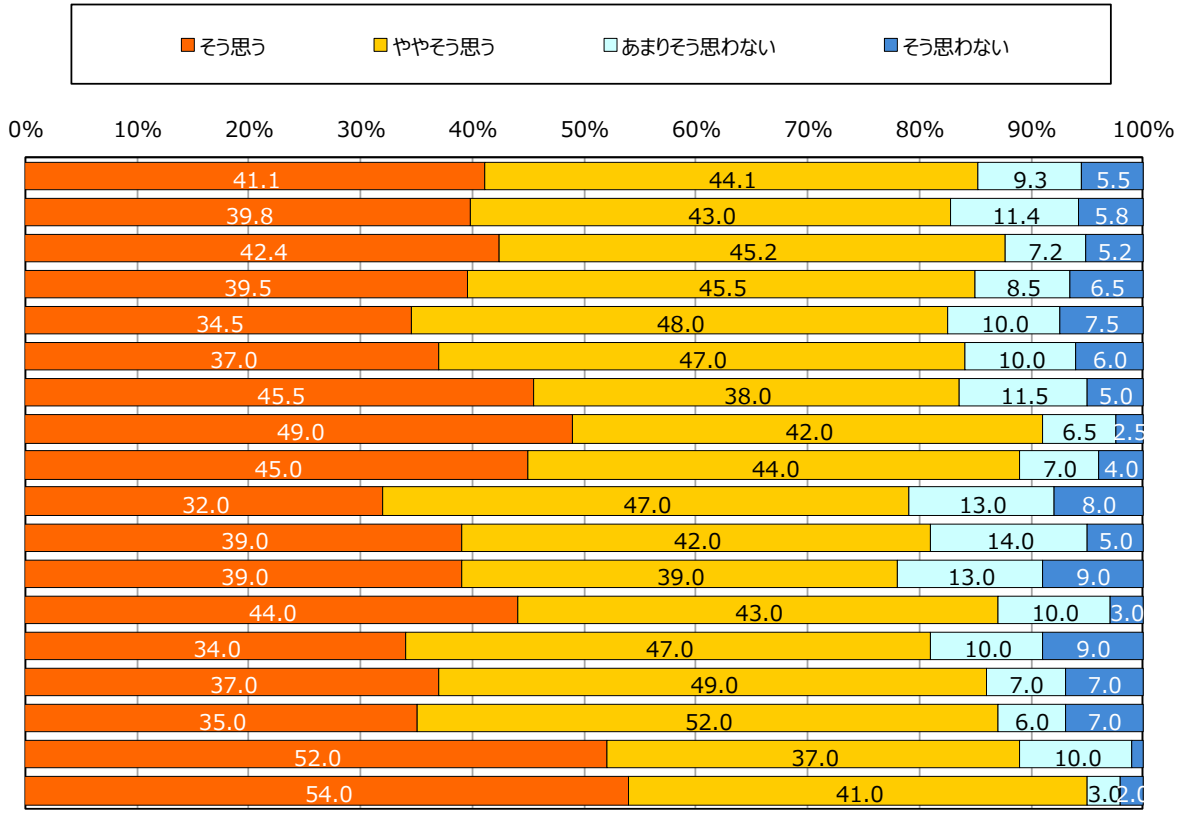
2%未満の数値ラベルは非表示

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

青切符適用による交通ルール意識の変化

Q14 自転車の道路交通法違反に対し「青切符」（反則金）が導入されることで、あなたの自転車の安全運転や交通ルールに対する意識は高まると思いますか。（SA）

- **青切符適用による交通ルール意識の変化について、意識が高まると思う方（そう思う・ややそう思うの合計）は85.2%である。**
- **性年代別で見ると、女性50代・60代以上では「そう思う」が全体と比較して高い。**



			そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う（計）	そう思わない（計）
	全体	(1000)	41.1	44.1	9.3	5.5	85.2	5.5
性別	男性	(500)	39.8	43.0	11.4	5.8	82.8	5.8
	女性	(500)	42.4	45.2	7.2	5.2	87.6	5.2
年代	10代・20代	(200)	39.5	45.5	8.5	6.5	85.0	6.5
	30代	(200)	34.5	48.0	10.0	7.5	82.5	7.5
	40代	(200)	37.0	47.0	10.0	6.0	84.0	6.0
	50代	(200)	45.5	38.0	11.5	5.0	83.5	5.0
	60代以上	(200)	49.0	42.0	6.5	2.5	91.0	2.5
性年代	男性/10代・20代	(100)	45.0	44.0	7.0	4.0	89.0	4.0
	男性/30代	(100)	32.0	47.0	13.0	8.0	79.0	8.0
	男性/40代	(100)	39.0	42.0	14.0	5.0	81.0	5.0
	男性/50代	(100)	39.0	39.0	13.0	9.0	78.0	9.0
	男性/60代以上	(100)	44.0	43.0	10.0	3.0	87.0	3.0
	女性/10代・20代	(100)	34.0	47.0	10.0	9.0	81.0	9.0
	女性/30代	(100)	37.0	49.0	7.0	7.0	86.0	7.0
	女性/40代	(100)	35.0	52.0	6.0	7.0	87.0	7.0
	女性/50代	(100)	52.0	37.0	10.0	1.0	89.0	1.0
	女性/60代以上	(100)	54.0	41.0	3.0	2.0	95.0	2.0

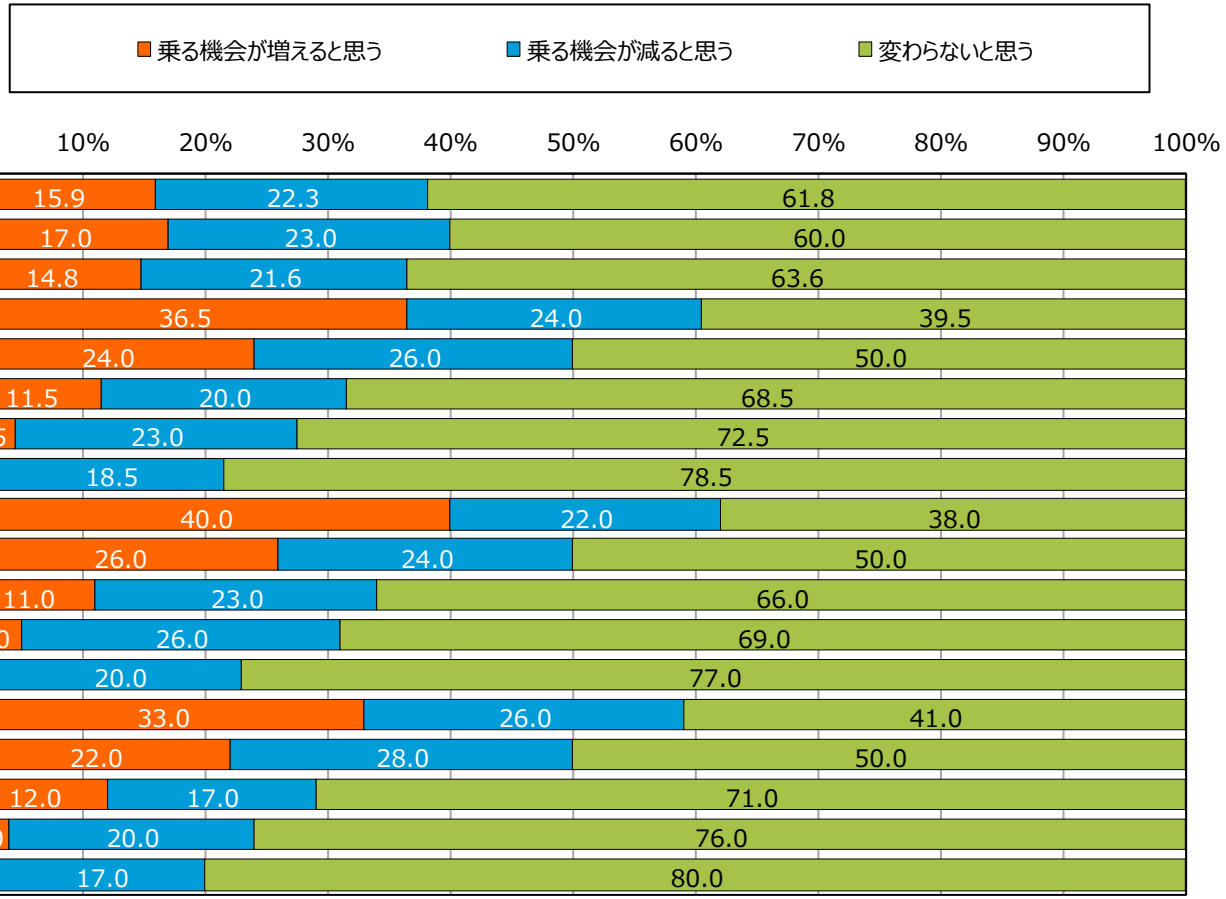
2%未満の数値ラベルは非表示

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

青切符適用による自転車利用頻度の変化

Q15 自転車の道路交通法違反に対し「青切符」（反則金）が導入されることで、2026年4月1日以降、あなたの自転車に乗る頻度は変わると思いますか。（SA）

- **青切符適用による自転車利用頻度の変化について、最も高いのは「変わらないと思う」で61.8%である。次いで「乗る機会が減ると思う」(22.3%)、「乗る機会が増えると思う」(15.9%)と続く。**
- **年代別で見ると、10代・20代では「乗る機会が増えると思う」が36.5%と全体と比較して高く、50代・60代以上では「変わらないと思う」が全体と比較して高い。**



			乗る機会が増えると思う	乗る機会が減ると思う	変わらないと思う
	全体	(1000)	15.9	22.3	61.8
性別	男性	(500)	17.0	23.0	60.0
	女性	(500)	14.8	21.6	63.6
年代	10代・20代	(200)	36.5	24.0	39.5
	30代	(200)	24.0	26.0	50.0
	40代	(200)	11.5	20.0	68.5
	50代	(200)	4.5	23.0	72.5
	60代以上	(200)	3.0	18.5	78.5
性年代	男性/10代・20代	(100)	40.0	22.0	38.0
	男性/30代	(100)	26.0	24.0	50.0
	男性/40代	(100)	11.0	23.0	66.0
	男性/50代	(100)	5.0	26.0	69.0
	男性/60代以上	(100)	3.0	20.0	77.0
	女性/10代・20代	(100)	33.0	26.0	41.0
	女性/30代	(100)	22.0	28.0	50.0
	女性/40代	(100)	12.0	17.0	71.0
	女性/50代	(100)	4.0	20.0	76.0
	女性/60代以上	(100)	3.0	17.0	80.0

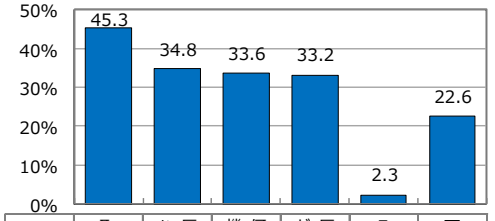
2%未満の数値ラベルは非表示

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

青切符適用に対する不安

Q16 2026年4月1日から自転車の道路交通法違反に対し「青切符」が導入されることについて、あなたが不安に思うことをお答えください。(MA)

- **青切符適用に対する不安について最も高いのは、「取締り基準が不透明」で45.3%である。次いで「反則金の金額がわからない」(34.8%)、「何が違反なのかを知る機会がない」(33.6%)、「反則金対象となる違反がわからない」(33.2%)と続く。**
- **性年代別で見ると、女性10代・20代では「反則金の金額がわからない」が47.0%、女性50代では「何が違反なのかを知る機会がない」が45.0%と全体と比較して高い。**



■全体+10pt以上 ■全体+5pt以上
■全体－10pt以下 ■全体－5pt以下
(n=30以上)

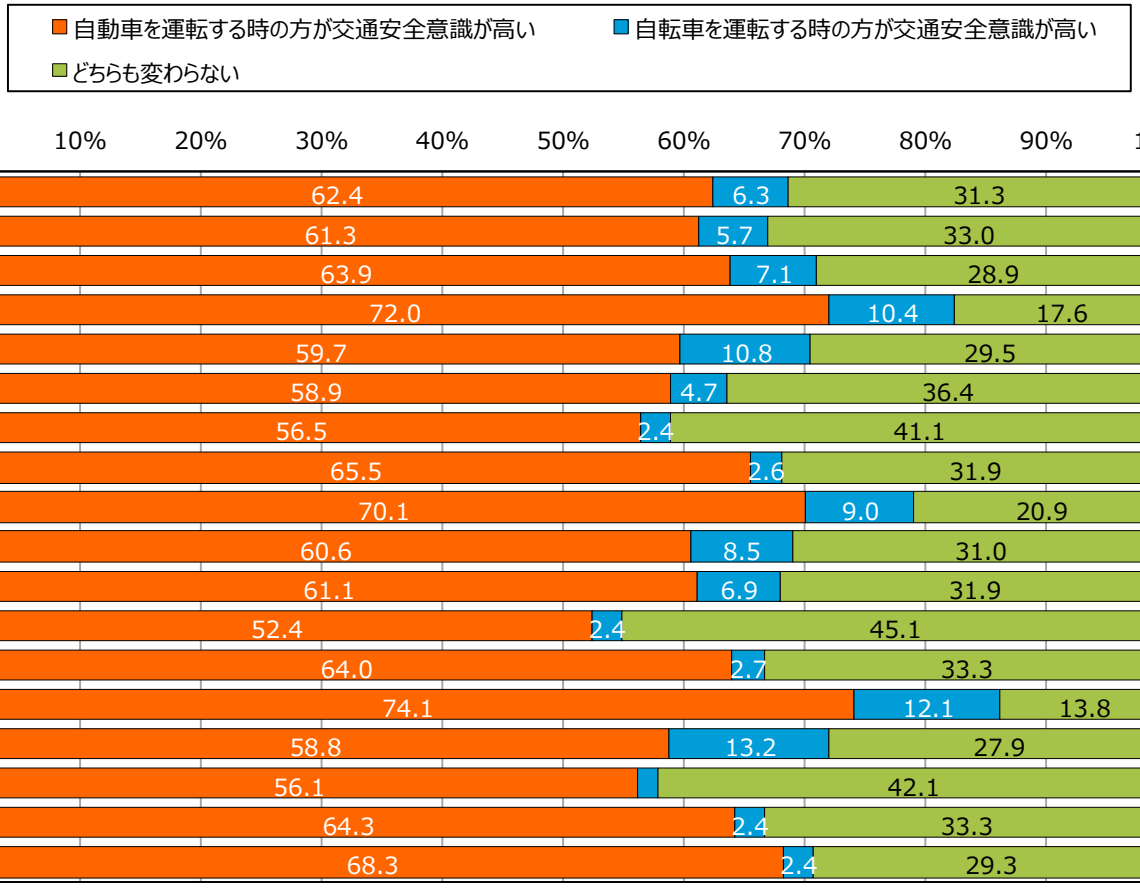
		n=	取締り基準が不透明	反則金の金額がわからない	何が違反なのかを知る機会がない	反則金対象となる違反がわからない	その他	不安に思うことはない
全体		1000	45.3	34.8	33.6	33.2	2.3	22.6
性別	男性	500	44.0	34.0	31.2	31.2	2.6	25.0
	女性	500	46.6	35.6	36.0	35.2	2.0	20.2
年代	10代・20代	200	34.0	41.0	30.5	35.5	0.5	23.0
	30代	200	40.0	41.0	37.5	33.0	1.5	21.0
	40代	200	50.0	31.5	32.0	32.0	2.0	23.5
	50代	200	49.5	32.5	37.0	36.0	3.0	23.0
	60代以上	200	53.0	28.0	31.0	29.5	4.5	22.5
性年代	男性/10代・20代	100	31.0	35.0	34.0	34.0	-	28.0
	男性/30代	100	42.0	43.0	40.0	31.0	2.0	19.0
	男性/40代	100	51.0	28.0	28.0	31.0	2.0	22.0
	男性/50代	100	44.0	36.0	29.0	32.0	3.0	30.0
	男性/60代以上	100	52.0	28.0	25.0	28.0	6.0	26.0
	女性/10代・20代	100	37.0	47.0	27.0	37.0	1.0	18.0
	女性/30代	100	38.0	39.0	35.0	35.0	1.0	23.0
	女性/40代	100	49.0	35.0	36.0	33.0	2.0	25.0
	女性/50代	100	55.0	29.0	45.0	40.0	3.0	16.0
	女性/60代以上	100	54.0	28.0	37.0	31.0	3.0	19.0

Copyright one Inc. All Rights Reserved.

自動車と自転車の交通安全意識の差

Q18 自動車を日常的にまたは時々運転することがある方にお聞きします。あなたは自動車を運転する時と自転車を運転する時で、交通安全意識に違いがありますか。(SA)

- **自動車と自転車の交通安全意識の差について、最も高いのは「自動車を運転する時の方が交通安全意識が高い」で62.4%である。次いで「どちらも変わらない」(31.3%)、「自転車を運転する時の方が交通安全意識が高い」(6.3%)と続く。**
- **性年代別で見ると、男性50代・女性40代では「どちらも変わらない」、女性10代・20代では「自動車を運転する時の方が交通安全意識が高い」が全体と比較して高い。**



			自動車を運転する時の方が交通安全意識が高い	自転車を運転する時の方が交通安全意識が高い	どちらも変わらない
	全体	(633)	62.4	6.3	31.3
性別	男性	(367)	61.3	5.7	33.0
	女性	(266)	63.9	7.1	28.9
年代	10代・20代	(125)	72.0	10.4	17.6
	30代	(139)	59.7	10.8	29.5
	40代	(129)	58.9	4.7	36.4
	50代	(124)	56.5	2.4	41.1
	60代以上	(116)	65.5	2.6	31.9
性年代	男性/10代・20代	(67)	70.1	9.0	20.9
	男性/30代	(71)	60.6	8.5	31.0
	男性/40代	(72)	61.1	6.9	31.9
	男性/50代	(82)	52.4	2.4	45.1
	男性/60代以上	(75)	64.0	2.7	33.3
	女性/10代・20代	(58)	74.1	12.1	13.8
	女性/30代	(68)	58.8	13.2	27.9
	女性/40代	(57)	56.1		42.1
	女性/50代	(42)	64.3	2.4	33.3
	女性/60代以上	(41)	68.3	2.4	29.3

2%未満の数値ラベルは非表示

Copyright one Inc. All Rights Reserved.